

第12回 定時株主総会

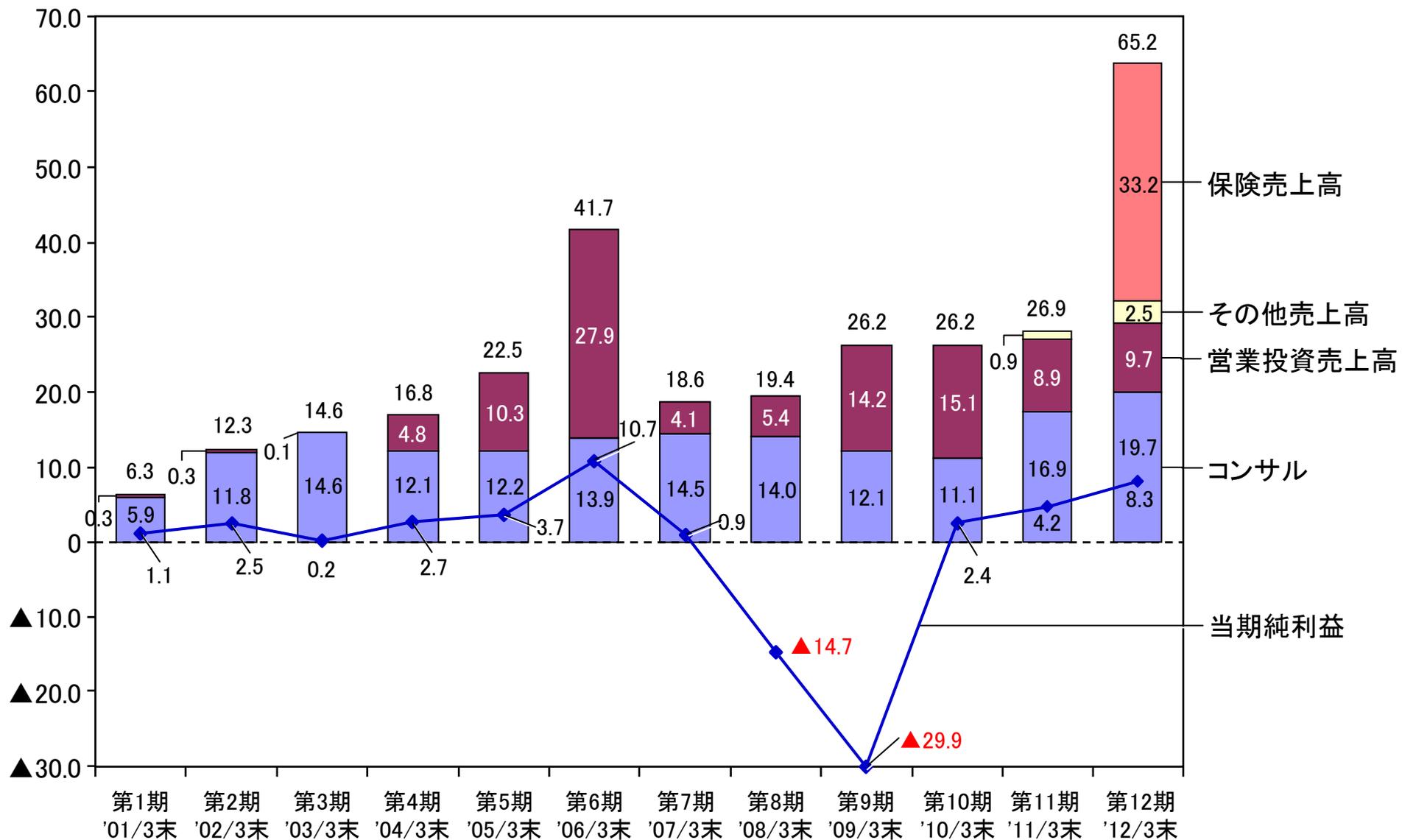


2012年6月14日
株式会社ドリームインキュベータ



連結P/L

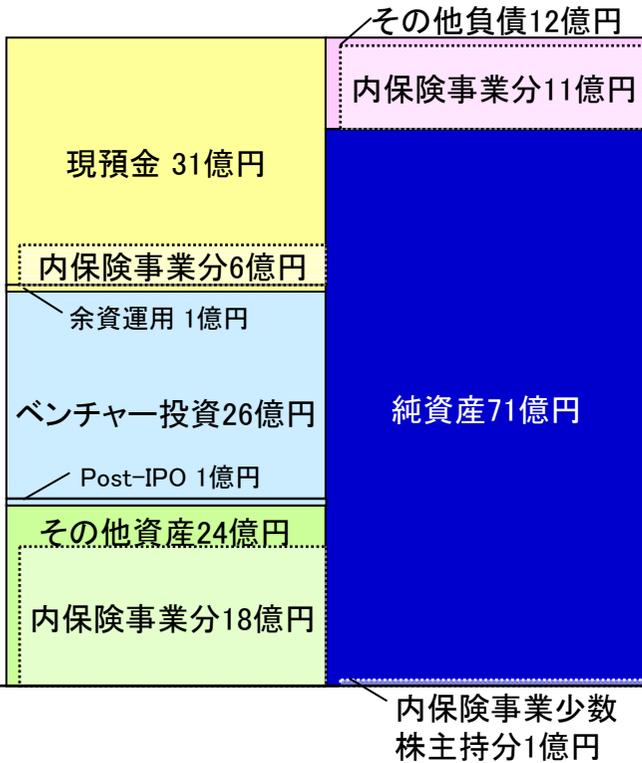
売上高/当期純利益
(億円)



連結B/S

2011年3月末

(総資産: 84億円)

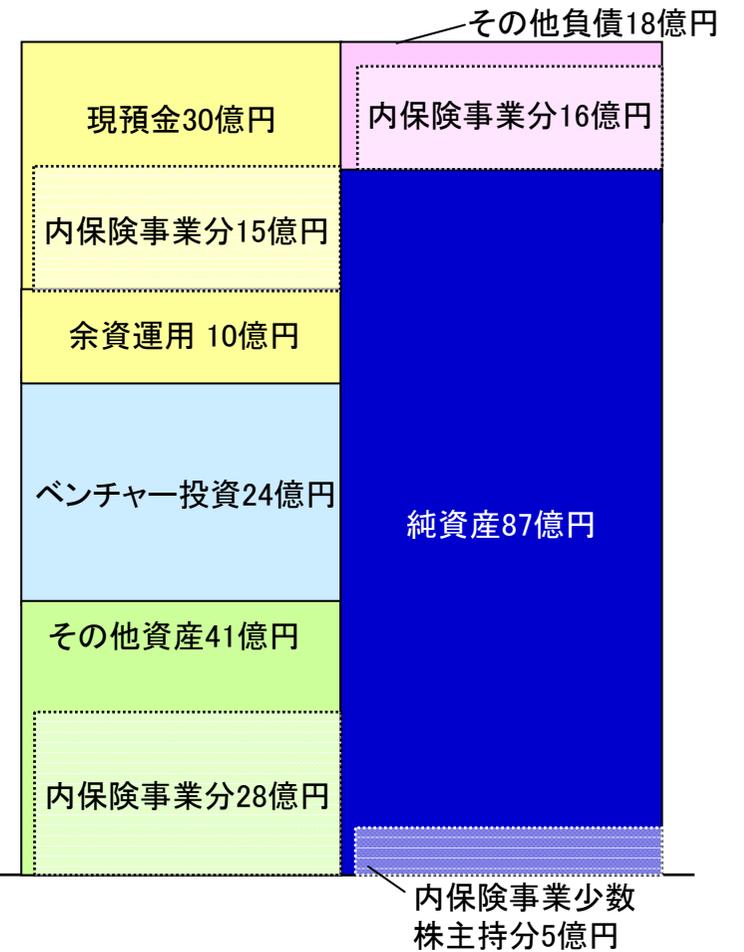


純資産 増減内訳

● 当期純利益	+8.3億円
● 評価差額金	+0.8億円
● 新株予約権	+0.6億円
● 少数株主持分(保険)	+4.0億円
● 少数株主持分(知財)	+2.0億円
合計	+15.8億円

2012年3月末

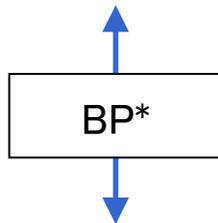
(総資産: 105億円)



進化の方向性

初期

コンサルティング

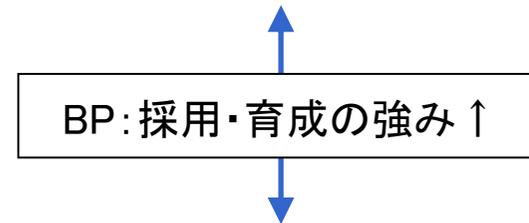


ベンチャー投資育成

今後

特徴を出したコンサルティング
(クライアントの事業・産業をプロデュース)

- 豊田市(スマートシティ)
- 釜石市(復興のまちづくり)...



事業投資育成

(グループの事業としてプロデュース)

- アイペット(損害保険)
- リバリュー(リバースサプライチェーン)
- TGC(知財権**)...

12年を経て、“Business Producing Company”への移行を始めた

* Business Producerの略
** ロイヤリティ収入

P/L

コンサルティング

- 売上高成長率15%程度
 - 海外事業の展開加速

事業投資育成

- 保険事業セグメント
 - 売上高成長率25%程度
- その他セグメント
 - リバリューの売上拡大、利益貢献開始
 - 日本知財ファンド(TGC商標権管理)の利益貢献
- 営業投資事業セグメント
 - 今期のIPOは見込んでいない
 - アジア産業ファンドは投資フェーズのため、利益は見込まない

B/S

ネット・キャッシュ・ポジションはプラス維持

- 有利子負債は抑制
- 資本調達の手当なし

ベンチャー投資ポートフォリオの良質化

- 多段階投資の徹底
- 投入資源マネジメントの強化
- 売却手法の多様化